

2022年10月1日以降に満期を迎えるご契約者のみなさまへ

GK すまいの保険 2022年10月保険料改定のご案内

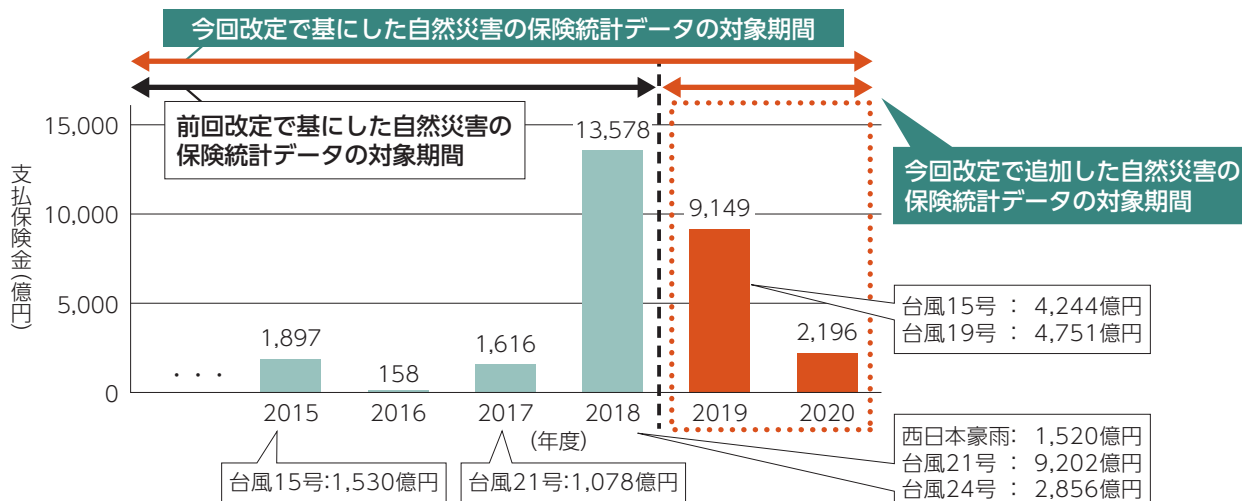
平素是三井住友海上の火災保険をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。当社では自然災害の発生状況等を踏まえ、お客さまに一層の安心と信頼をお届けするために、2022年10月1日以降始期のご契約から、「GK すまいの保険」の保険料を改定いたしました。改定の内容につきご理解いただくとともに、引続き三井住友海上にご用命くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

※このチラシは、2022年10月1日以降始期契約における商品の改定について記載したものです。継続前のご契約の始期日によっては、過去の商品改定の影響も同時に受け、保険料が大幅に引き上がる場合がありますので、ご了承ください。

1 保険料の改定

- 火災保険は、火災をはじめ様々な事故による損害を補償します。年度により変動はあるものの、近年は自然災害(風災、^{ひょう}雹災、雪災、水災)や水ぬれ、破損・汚損事故等の増加を主因として、保険金のお支払い総額は増加傾向にあります。
- この傾向を踏まえ、2021年1月改定で2018年度までの保険金お支払い実績を保険料に反映いたしました。その後2020年度までに発生した自然災害の影響については反映していませんでした。
- 今後も安定的に補償をご提供していくために、今回の改定では2020年度までに発生した自然災害の影響も踏まえ保険料を改定いたしました(全国的に建物保険料が引上げ傾向となります)。

<主な風水災等による年度別保険金支払額>



出典:「近年の風水害等による支払保険金調査結果」(日本損害保険協会、2021年3月末時点の公表値(火災保険)に基づく)

2 築年数別料率の改定

- 建築時点から始期日までの経過年数(築年数)が短いほど、保険金お支払い額が少ない傾向にあります。
- この傾向を踏まえ、よりリスク実態を反映するために、2019年10月に建物保険料等を築年数に応じた保険料体系とする改定を行いました。
- 2022年10月1日以降始期契約より、よりリスク実態に応じた保険料体系とするため、築年数別の保険金お支払い額の傾向を保険料により強く反映させる改定を行いました。このことにより、築年数の短い物件ほど保険料は安く、築年数の長い物件ほど保険料が高い傾向が一層強くなります。

3 建物の標準的な評価額の見直し

- 直近の建築費の上昇等を踏まえ、建物の標準的な評価額を改定(全国的に引上げ傾向)いたしました。
*建物の所在地や構造等によっては評価額が引下げとなる場合があります。
- 万が一の全焼・全壊時に十分な補償を受けられるように、改定後の評価額にあわせて適宜、保険金額を見直してください。

◆このご案内は、「GK すまいの保険」の保険料改定の概要を記載したものです。

また保険料改定以外にも補償内容や特約等の商品改定を行いました。詳細は代理店・扱者または当社までお問い合わせください。

◆ご契約の詳細は、パンフレット、「重要事項のご説明」または「ご契約のしおり(普通保険約款・特約)」等をご覧ください。

◆「GK すまいの保険」はすまいの火災保険のペットネームです。

三井住友海上火災保険株式会社

● ご相談・お申込先

MS&AD INSURANCE GROUP

本店 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9 三井住友海上 駿河台ビル
 <チャットサポートやよくあるご質問などの各種サービス> こちらから
<https://www.ms-ins.com/contact/cc/> アクセスできます▶
 <お客さまデスク> 0120-632-277(無料)

